

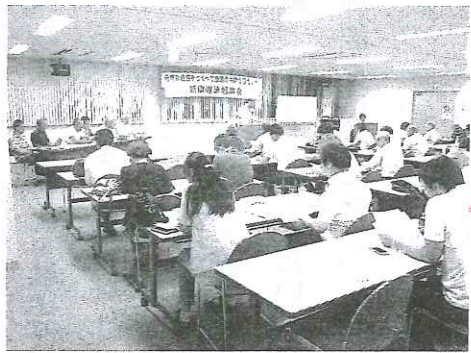
「元気な民商をつかって、全国の仲間を迎えよう！」新商連決起集会

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
17年 8月 7日

7月30日
(土) 三条市の
メッセピアで

「新商連決起集
会」が開催され
ました。全商
連・太田義郎会
長と谷野洋事務
局を来賓に迎え、84名が参加しました。



新商連・渡部睦夫会長のあいさつで開会
され、太田義郎会長からは「日本と世界の
情勢について」「時代の変化、要求の激変
に対応して」「物語が生まれる民商の活動」



「来年の53回
総会」をテーマ
に講演していた
いただきました。※
講演の内容は山
田政実副会長の
レポートを参照
新商連・青木

敦志事務局長より、「中小業者をめぐる情
勢」「夏〜秋の運動方針 (①新潟県内民商
運動の到達 ②旺盛な要求運動 ③組織運
動を新発田民商の活動に学ぶ ④来年5月
の全商連総会を組織建設の結節点に ⑤8
月〜秋の運動が決定的に重要)」など報告
されました。

「時代の要求に応える民商建設を」

全商連 太田義郎会長の話を聞いて

副会長 山田 政実 (配置薬業)

日本と世界の政治経済に触れ、資本主義
は行き詰まりで有る。

日程

- ・ 八月九日・・・婦人部理事会 母親大会壮行会
- ・ 八月十一日〜十六日・・・事務所休み
- 【お盆に商工新聞】八月一六日に下ろす号はお休み

となりの韓国は人口6000万人で輸出入が約5割、
低賃金で仕事は無い。

非正規雇用が多く、大学を卒業していても若い人々の
仕事は無い現状が有り格差が広がっている。

また、アメリカは失業者が多く、ヨーロッパEUN
ど教育、医療、生活保護、失業手当、年金など先進国の
社会保障は危機的状況である。時代の変化の要求の激変
に対応してゆかなければならない。

人々が集まり話し合うことが大切で社会環境の変化
に対応できる人々が生き残る事が出来る。

東京や名古屋では個人業者は減少しているが、一方で
小法人は増えている。

また173名から回答があった青年事業者の要求ア
ンケートで多かったのは①補助金の獲得 ②税金の滞納
決算 ③経営計画 ④社会保険対策 ⑤法人なりについて
⑥異業種交流 ⑦レクリエーションとの回答だった。

人それぞれの要求に応え、上から目線ではなく会員に
寄り添った会員主人公の要求運動へ実践して行かな
ければならない。

また楽しみを見つけると、例えば利き酒や流しソ
ーメン、新潟なら夜のオリエンテーリングや名刺交換会、
若者の集いなど。

苦しさ、楽しさ困難に物語がある。その状況に対し物
語が語れることが大切
「民商活動と私」を語れ
るように。

来年の53回総会は新
潟で開催される。中小業
者の要求に正面から応え、
この1年間、支部役員会
の確立と支部相談会の徹
底、会員訪問の定期化、
役員会の論議、計画を持ち、
目標を持ち実践して行く。

『元気な民商をつかって、全国の仲間を迎えよう!』



会長 野上 昇(行政書士)

7月22日(土)、23日(日)

の2日間、東京駅近くのビルをほぼ貸切にした全国商工団体連合会理事会に参加しました。高橋前会長から交代しての初顔デビューです。

理事会決議は、自民党の瓦解や核兵器禁止条約、改憲阻止等政治情勢の話から始まり、地方自治体への中小業者振興施策の要請や業種別の問題への対策、経営意欲を引き出す活動、消費税の再増税反対、横暴な税務行政の是正、自主計算活動、マイナンバー問題、相談会の開催、話題となる宣伝、事務局活動の改善、そして拡大、という内容でした。

全て重要な課題ですが、これだけたくさん課題に同時進行でまんべんなく取り組むことは難しいと思います。

副会長のときは好き勝手なことを言ってきましたが、今の僕の立場での発言は新潟民商の方針と捉えられそうなので、あくまでも個人的な感想と断っておきます。民商の方針は全会員の総意で決定します。ご意見拝聴します、どんどん声を出してください。今までは、会員や読者を増やして、力強い業者運動で政治を変えようという構想でした。

その結果、民商運動全体の方向性について、会員主人公から脱線して成果主義になっているとの誤解を生んできました。

これからは、業者の営業と生活に根差した要求を直視し、会員であることに喜びを感じられる民商の魅力を高めていきたい。

魅力ある民商の仲間を増やしたい、多くの仲間と交流したい、という思いから拡大に取り組みたい。楽しく勉強しながら、みんな商売繁盛を目指しましょう。

「政治がよくなれば、もっと商売も暮らしも楽になるのにね」という思いを共有できれば力強い業者運動へと発展するのではないでしょうか。

まだまだ未熟な会長です。今、一番大切なことは全会員参加の民商運動と考えています。どうぞ、力を貸してください。

ビジネススキルアップセミナー

初めての事業計画書作り

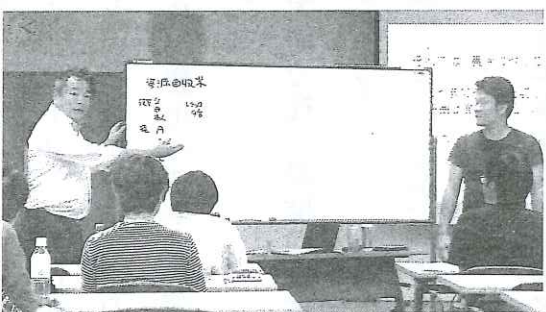
7月30日(日)「ビジネススキルアップセミナー」初めての事業計画書作り」が新潟ユニゾンプラザで開催されました。講師に中小企業診断士・上品忍さんを迎え45名が参加しました。

司会は上越民商・岩沢健副会長が務め、県青協・小林正樹会長のあいさつで開会されました。

上品先生の講演は「数字」「マーケティング」「SWOT」「経営計画」の4つのパートに分けて進められ、「数字」のパートでは決算書の損益計算書・貸借対照表の見方や目標の所得にするためには売上をいくらにすればいいのかが簡単に出せる計算式などが、「SWOT」のパートではSWOT分析(自社の強み・弱みを分析する)を実際に行いました。代表として青年部・長崎誠部長のSWOT分析を使い、やり方の説明を受けました。

「経営計画」のパートでは「経営方針と目標を決め、目標と現実のギャップを埋めるために何をするか」など計画の立て方の説明がありました。

最後に、小規模補助金については「内容が分かりやすく、プロに頼んで書いてもらった文書などよりも皆で試行錯誤し、一生懸命作ったものの方が審査の評価が高くなる」と補助金獲得のポイントも教えていただきました。



事務所の休日と勤務時間について

事務局員の活動条件の改善にご協力ください

常任理事会で事務局員の労働条件改善に関連して、事務所の勤務時間等について質問がありました。勤務規定では次の通りとなっています。ご協力ください。

●勤務時間 午前九時～午後五時

●土曜日 第一・第三・第五土曜日は午前中勤務。

●休日 日曜・祝日、第二・第四土曜日